

北九州学術研究都市 第15回産学連携フェア

セミナー主催者募集のご案内

お申込み期間 ▶▶▶ 平成27年5月25日～6月30日(火)

※募集数に達した時点で募集は締め切らせて頂きます。お早めにお申込み下さい。

第15回産学連携フェア開催日程

平成27年 **10月22日(木)・23日(金)**

会場 北九州学研都市
北九州市若松区ひびきの

主催 北九州学研都市産学連携フェア実行委員会
公益財団法人北九州産業学術推進機構<FAIS>



公益財団法人北九州産業学術推進機構〔FAIS〕では、『～知と技術の融合～』をテーマに、第15回産学連携フェアを開催いたします。

現在、セミナー主催者を募集しております。研究成果発表や新たなパートナー発掘の場としてご活用ください。

多くの方のお申し込みをお待ちしております。

開催趣旨

北九州市域の大学・企業などの研究成果・活動内容を広くPRし、産と学の出会いの場を提供することで、産学連携を強力に推進します。これにより、付加価値の高い新技術・新産業を生み出すイノベーション創出活動を加速させ、暮らしと産業の持続的な発展による地域社会の活性化を目指すものとします。

後援(予定)

一般社団法人九州経済連合会、一般社団法人北九州中小企業団体連合会、九州電力株式会社北九州支社、日本経済新聞社西部支社、野村證券株式会社北九州支店、株式会社日本政策投資銀行、福岡ひびき信用金庫、株式会社西日本シティ銀行、株式会社福岡銀行、株式会社北九州銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、学術研究都市ファンクラブ「ひびきの会」、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会、九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ〔K-RIP〕、九州地域バイオクラスター推進協議会、九州イノベーション創出戦略会議〔KICC〕、ロボット産業振興会議、AIR STATION HIBIKI 株式会社

お申込み

<http://fair.ksrp.or.jp>

第15回産学連携フェアHPの
セミナー公募お申込み
フォームから

▼ お問合せ先 ▼

(公財)北九州産業学術推進機構
産学連携フェア事務局
担当：永富・内田・甲斐
TEL: 093-695-3006
FAX: 093-695-3439
E-mail: fair@ksrp.or.jp



セミナー主催者の募集規格について

(1) セミナー開催日時

下記、スケジュール表で、★印のついた時間帯での開催を基本とします。

原則1テーマ30分～120分とします。(120分を超えるセミナーをご希望の場合はご相談下さい。)

※セミナー開催時間は、変更になることもあります。

(2) 対 象: 大学・高専、企業(企業 PR等は除く)、公的機関・団体

(3) セミナー開催経費

①会場使用料、必要な機材(プロジェクター、スクリーン、マイク等)は事務局で準備するため無料です。

※当日の配付資料、受付要員、名簿、筆記用具、司会等は企画者にてご対応いただきますので、ご注意ください。

②講師に係る経費(旅費謝金)については、原則、セミナー主催者での負担をお願いいたします。

(4) 会 場: 45名～150名と様々な規模のセミナーに対応できます。ご相談下さい。

第15回産学連携フェア2日間のタイムスケジュール(予定)

	平成27年10月22日(木)	平成27年10月23日(金)
10:00		
11:00	★セミナーの開催 (6セミナー程度)	★セミナーの開催 (6セミナー程度)
12:00		
13:00		
14:00	展示会・ 見学ツアー等 の開催	展示会・ 見学ツアー等 の開催
15:00	基調講演の開催中 (14:00～15:00 予定) のセミナー開催は不可	
16:00	★セミナーの開催 (6セミナー程度)	★セミナーの開催 (6セミナー程度)
17:00		

第15回産学連携フェアの主な事業内容(予定)

1 基調講演 10月22日(木)

2 セミナーの開催 10月22日(木)・23日(金) ★一般公募にて企画者を募集

大学、研究機関、企業による、研究成果や新産業創出に関する発表等 約24テーマを予定

3 展示会の開催 10月22日(木)・23日(金)

大学・研究機関や企業などの研究成果や産学連携の取り組みを、ポスターや実演等で紹介する

※一般公募による出展者募集は行いません

産学連携に関する研究成果や取り組み等の内容で、展示発表のご希望がある場合は、事務局までご相談ください

4 見学ツアーの開催 10月22日(木)・23日(金)

○学研都市ツアー…学研都市の取り組みを紹介する学研内の特徴施設をめぐる見学会

○ラボ見学ツアー…学研都市でどんな研究がされているかを照会する学研都市に立地する大学研究室をめぐる見学会

5 交流会の開催 10月22日(木)

展示会やセミナー等の終了後、大学や企業関係者がお互いのニーズやシーズについて意見交換し、新たな連携につなげていくための交流の場として開催

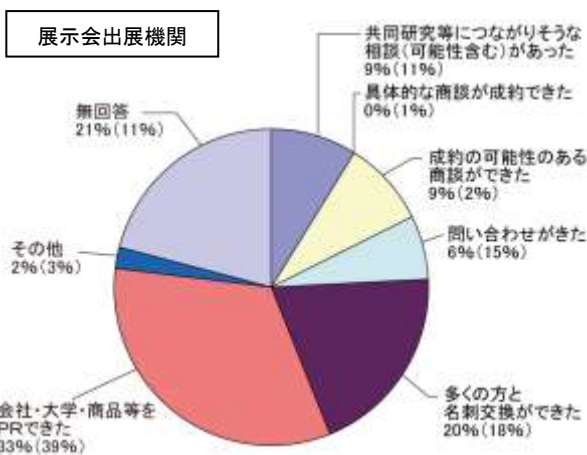
14 Å r f ç â ĩ u ½ Đ ' r

| ¥ & B 04 ° > v 1> & CE>1> & > | d 024w
 | Ž&k X 46 pō K & ĩ ¼ 43 èè 19đ 9¼ > | Ñ 33 Ñ
 | i6ä & |
 | 024071A
 | 05S70002
 | Ñ NEDIA DAY 0b
 | 750005A
 | ¶ *..)r X

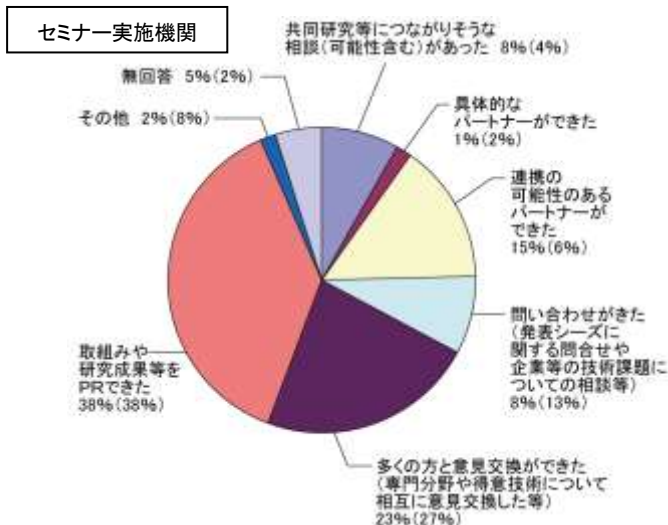
01n†	¼	đ	0đ
600 j	1,415 j	4,128 j	272 j
591 j	706 j	œ 0F 7,712 j	

出展者アンケート(一部抜粋)

展示会出展機関



セミナー実施機関



d ç Û ç b>& >' c S G>&' 13 G>' b X Đ

2014 年度(第 14 回)セミナー&シンポジウム実施機関

福岡県工業技術センター 機械電子研究所、九州工業大学先端エコフィッティング技術研究開発センター、有限会社K2R、近畿大学産業理工学部、TOTO(株)、北九州市立大学環境技術研究所、野村證券(株)、西日本工業大学、産業応用工学会、産業技術総合研究所・九州工業大学・北九州市(アジア成長研究所)、(株)協和コンサルタンツ、(株)イービーケーエスエス、九州経済産業局特許室・九州知的財産戦略戦略センター、(株)ワールドインテック、福岡証券取引所、ふくおか電子技術ネットワーク・北九州ロボットフォーラム、福岡県工業技術センタークラブ機械電子技術部会、九州工業大学熱デバイス研究室、(株)FILTOM、石油学会九州・沖縄支部、球種先端科学技術研究所、北九州医工学会者協会、福岡県産業・科学技術振興財団、(株)アドバンテスト、(株)ワークス、九州工業大学社会ロボット具現化センター、(株)環境フォトニクス、(公財)北九州産業学術推進機構

2014 年度(第 14 回)展示会出展機関

Ñ#* C i Ā - œ604 Ñ _ / i _ " É Û E i © Û á604 i5 \$1† F
 i ¥ < 0 i OY ¥ • © , +5Y/œ
 i © Ō ĩ á"á"¼ E † i ± ¥ • 3 E i &Y , f g A ™#Y5 Û
 i FILTOM i A ± A i ¥ •) i , *°&k OY4S -&k
 i á i Y > Ç × i ° Û á i ©' #á ± Û ± 07T _ #0#0 © < , 0%É'2&É
 i ^ d ± Û#0 è / d 0%É'2&É i \$&"," >' &É Û • / j ú+Æ μ S I A @ E
 μ "(Ō Ā - œ š á ° ½ " Û á Ç>E i 7g œ \ œ7Á š n μ+ %É'28• œ8• æ j > d
 i &Y , ± Û i ^ #0 04 N4 i (12) &Y , %4#0 i &É Û • / j ú+Æ2 K
 i 1% 2 K 2 Ç &Y , %4 Û S - j Y i ^) i #0 " Ō Ā
) r œ %É'2 ; i - á ± i > - ' ^ ± \$ × 2 #0 S \$ - á ± i
 Ñ#* C i š Ÿ i 604 i ,] * ... á i j É Û " i ^ ^
 i - á , μ j i ,] * ... á i j É Û " i ^ ^
 i 7Á á i ©' #á ± Û ± 07T
 i ^ d + 0 ĩ Ō ĩ Ā - «%F'2 _ #0#0 © < , 0%É'2&É#á%É'2
 Ñ μ " i B ĩ μ °604 i e4S&É Û% , ¼ A , j Ā B ° i É Û μ °
 i " < , μ j ° á Ç > i Ō - á ± i
 i >R>M>R>M i e4S&É Û% , ¼ A , j Ā B ° i É Û μ °
 i ^ Ÿ ± ĩ P μ ° d 8 d / > & 12 >' i ^ #0 Û / i N4 μ S Ç > i Ō
 i á i j < Ñ#0 04 - |604 i * (Ō Ā - á ± i
 i3Æ\$% ± Û#0 #. d 04S i &Y , 5Y/œ
 i ^ ' g ± Û) r œ %É' 2 d i i ^ ' 5Y/œ